

令和8年度 津市立白山中学校 第1学年 英語科

1. 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

2. 学年の到達目標・使用教材

学習の到達目標	L (Listening) 聞くこと	はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができる。
	R(Reading) 読むこと	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
	SI(Spoken Interaction) 話すこと [やり取り]	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。
	SP(Spoken Production) 話すこと [発表]	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。
	W(Writing) 書くこと	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。
使用教材	NEW HORIZON English Course 1 (東京書籍)、スタディサプリ、ファイル JOYFUL WORKBOOK 1、Start Up! ペンマンシップ、観点別評価テスト積み上げ英語1	
評価方法	定期テスト、単元テスト、パフォーマンステスト(音読、やりとり、スピーチ、プレゼンテーション)、ふりかえりシート、スタディサプリの取り組み状況、各種課題の提出状況	

3. 学習の進め方

授業の受け方	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に意欲をもって臨む。 ・積極的に英語を使って仲間や相手とコミュニケーションを図る。 ・単語や本文の音読をして、正しい発音やイントネーションを習得する。 ・授業で提示された課題に取り組み、教科書本文の内容理解や文法事項の習得を図る。 ・音読練習や会話練習により、読む力と聞く力、話す(やり取り、発表)力の強化を図る。 ・たくさんの音声教材に慣れ親しむことで、英語独特のリズムや音のつながりと欠落、イントネーションなどの習得を図る。 ・週1時間程度のALTとの授業では、学習した英語を積極的、実践的に使用する。
家庭学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で学習した基本文型のきまりや例文、単語・語句の意味や発音などを確認する。 ・次の授業の予習【新出単語・語句の意味調べや本文写しなど】に取り組む。 ・教科書本文を何度も音読する。その際、アクセントや音のつながりなどに注意する。 ・スタディサプリなどを活用して、理解度を確認し、様々な問題形式に慣れる。 ・英語に関するテレビやラジオ番組を視聴するなどして、日常的に英語の自然なリズムや音声に慣れ親しむ。

学習内容と評価のポイント（1年生）

学期	単元名・学習内容	課別学習到達目標	観点別評価方法
1 学 期	Unit 0 Nice to Meet You 小学校のふり回り あいさつ、自己紹介、好きなものを伝え合う、あいづち アルファベット、英語の語順	□クラスメートとあいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりすることができる。	●単元テスト【3観点】 単元の基本文をもとに、正しく英文を組み立てることができる、また、英文を聞いたり、読んだりして理解できるか。 単元で習ったことをもとにして、与えられた課題について、英文を書けるか等 ●定期テスト【3観点】 聞き取り、語彙、語順、文型、会話表現、長文読解、英作文等 ●パフォーマンステスト【3観点】 音読、日常会話におけるやりとりやインタビュー、スピーチ、プレゼンテーション等 ●ふり回りシート【態度】 授業の振り返りシートで自己の学びの成果や課題を明確にする。 ●スタディサプリや各種課題への取り組み方【3観点】 自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。 ●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習の取り組み方
	Unit 1 Hello, Everyone! 中学校生活の始まり 自己紹介、名前や好きなものをたずね合う、be 動詞・一般動詞をつかう文とそれらの疑問文・否定文	□自分のことを伝えたり、相手のことをたずねたりすることができる。	
	Unit 2 Our New Teacher ALT のチェン先生 This[That,He,She,]is...の肯定文と疑問文、否定文 Can を用いた文、アルファベット、be 動詞と一般動詞	□身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。	
	Unit 3 Our School 学校生活 What...? Who...? How...? When...? Where...? It is 前置詞の文、英語の音と文字、疑問詞	□知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこなのかをたずねたりすることができる。	
	Unit 4 Friends in New Zealand ニュージーランドの学校との交流 How many...? What time...? What+名詞...? 命令文 英語の音と文字、名詞	□数や時刻、好きなものについてたずねたり、指示や助言をしたりすることができる。	
Stage Activity 1 "All about Me" Poster 1学期のまとめ 既習事項の総復習	□自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。		
2 学 期	Unit 5 My Brother in Hawaii 兄の文也の紹介スピーチ 三人称単数現在形の肯定文と否定文、疑問文	□自分と相手以外の人やものについて、たずねたり伝えたりすることができる。	●パフォーマンステスト【3観点】 音読、日常会話におけるやりとりやインタビュー、スピーチ、プレゼンテーション等 ●ふり回りシート【態度】 授業の振り返りシートで自己の学びの成果や課題を明確にする。 ●スタディサプリや各種課題への取り組み方【3観点】 自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。 ●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習の取り組み方
	Unit 6 A Rakugo Performer from the U.K. 英語で落語 代名詞や疑問詞 whose や which を用いた文	□自分と相手以外の人について話したり、誰のものかをたずねたりすることができる。	
	Unit 7 An Online Tour of the U.K. オンラインツアー 現在進行形を用いた文、感嘆文	□今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。	
	Unit 8 Think Globally, Act Locally 国際支援・水問題 不定詞（名詞的用法）や look+形容詞を用いた文	□したいことや、する説明のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができる。	
	Stage Activity 2 My Hero 2学期のまとめ	□好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。	
3 学 期	Unit 9 Winter Vacation 冬休みの過ごし方 一般動詞の過去形を用いた文	□過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができる。	●パフォーマンステスト【3観点】 音読、日常会話におけるやりとりやインタビュー、スピーチ、プレゼンテーション等 ●ふり回りシート【態度】 授業の振り返りシートで自己の学びの成果や課題を明確にする。 ●スタディサプリや各種課題への取り組み方【3観点】 自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。 ●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習の取り組み方
	Unit 10 This Year's Memories 中学校の一年間の思い出 be 動詞の過去形や過去進行形、There is 【are】 ...を用いた文	□過去の状態や気持ち、過去のある時点でしていたことについて説明することができる。	
	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year 3学期のまとめ Let's Read Gon, the Fox	□思い出に残った出来事について、発表することができる。 □物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	

津市立白山中学校 第2学年 英語科

1. 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

2. 学年の到達目標・使用教材

学習の 到達目標	L (Listening) 聞くこと	はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要をとらえることができる。
	R(Reading) 読むこと	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要をとらえることができる。
	SI(Spoken Interaction) 話すこと [やり取り]	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
	SP(Spoken Production) 話すこと [発表]	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
	W(Writing) 書くこと	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。
使用教材	NEW HORIZON English Course 2 (東京書籍)、スタディサプリ、JOYFUL WORKBOOK、ベンジャミン、観点別評価テスト積み上げ英語2、ファイル	
評価方法	定期テスト、単元テスト、文法テスト等の小テスト、パフォーマンステスト（音読、やりとり、スピーチ、プレゼンテーション等）、ふりかえり、スタディサプリの取組み状況、各種課題の提出状況、課題への取組み姿勢	

3. 学習の進め方

授業の受け方	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に意欲をもって臨む。 ・積極的に英語を使って仲間や相手とコミュニケーションを図る。 ・単語や本文の音読をして、正しい発音やイントネーションを習得する。 ・授業で提示された課題に取り組み、教科書本文の内容理解や文法事項の習得を図る。 ・音読練習や会話練習により、読む力と聞く力、話す（やり取り、発表）力の強化を図る。 ・たくさんの音声教材に慣れ親しむことで、英語独特のリズムや音のつながりと欠落、イントネーションなどの習得を図る。 ・週1時間程度のALTとの授業では、学習した英語を積極的、実践的に使用する。
家庭学習の 進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で学習した基本文型のきまりや例文、単語・語句の意味や発音などを確認する。 ・次の授業の予習【新出単語・語句の意味調べや本文写しなど】に取り組む。 ・教科書本文を何度も音読する。その際、アクセントや音のつながりなどに注意する。 ・スタディサプリなどを活用して、理解度を確認し、様々な問題形式に慣れる。 ・英語に関するテレビやラジオ番組を視聴するなどして、日常的に英語の自然なリズムや音声に慣れ親しむ。

学習内容と評価のポイント（2年生）

学期	単元名・学習内容	学期別学習到達目標	観点別評価方法
1 学 期	Unit 0 My Spring Vacation 動詞の過去形	□これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを伝え合うことができる。	●単元テスト【3観点】 単元の基本文をもとに、正しく英文を組み立てることができる、また、英文を聞いたり、読んだりして理解できるか。 単元で習ったことをもとにして、与えられた課題について、英文を書けるか等 ●定期テスト【3観点】 聞き取り、語彙、語順、文型、会話表現、長文読解、英作文等 ●パフォーマンステスト【3観点】 音読、日常会話におけるやりとりやインタビュー、スピーチ、プレゼンテーション等 ●ふり返り【態度】 授業の振り返りで自己の学びの成果や課題を明確にする。 ●スタディサプリや各種課題への取り組み方【3観点】 自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。 ●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習
	Unit 1 What can we experience on a trip? be going to、助動詞 will、SVOO、SVOC を用いた文	□旅行の予定を説明したり、海外で経験できることなどについて伝えたりすることができる。 □機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	
	Real Life English 1 機内放送 Be going to、助動詞 will	□5つの文構造の形、意味、用法を理解できる。	
	Grammar for Communication 1 5つの文構造	□好きな食べ物について、理由や考えと共に紹介することができる。	
	Unit 2 What is local food? 接続詞 when / if / that を用いた文	□場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる □接続詞を用いた文の形、意味、用法を理解できる。	
	Real Life English 2 旅行先で May I ...?、Could you ...? の文	□将来像や夢などについて考え、取り組んでいきたいことについて説明することができる。	
	Grammar for Communication 2 接続詞	□インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。 □ロボットの用途や長所をまとめ、考えを伝え合ったり書いたりすることができる。	
	Unit 3 What kind of job are you interested in? 不定詞（副詞的用法・形容詞的用法）、It is ... +to...の文	□不定詞を用いた文の形、意味、用法を理解できる。	
	Real Life English 3 仕事についてのインタビュー Thank you for... - My pleasure. 不定詞、It is ... + to	□自分のいちばん好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。 □説明文を読み、時計についての歴史を読み取ったり、説明したりすることができる。	
	Learning Technology in English 不定詞		
	Grammar for Communication 3 不定詞		
Stage Activity 1 My favorite Japanese Food 1学期のまとめ			
Let's Read 1 History of Clocks 説明文の読み取り 1学期のまとめ			
2 学 期	Unit 4 What is important in a homestay? have to...、do not have to...の文 助動詞 must、must not の文、動名詞	□海外との生活習慣や文化のちがいを知り、取るべき行動についての考えを伝えることができる。	
	Real Life English 4 ホームステイのお礼状 Look forward to...、動名詞	□お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。 □助動詞を用いた文の形、意味、用法を理解することができる。	
	Grammar for Communication 4 助動詞	□だれもが暮らしやすい社会について考え、その方法などについて伝えることができる。	
	Unit 5 What design is good for everyone? 疑問詞+to、主語+動詞+(人)+疑問詞+to、主語+be 動詞+形容詞+that...の文	□展示・販売会で流れるアナウンスやスタッ	
	Real Life English 5 アナウンス・案内		

	Why don't you...?	フの案内を聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	●小テスト 文法テストなどの小テスト
	Learning Social Studies in English	□持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について理解し、取り組んでいきたいことを考えることができる。	
	Unit 6 How can we make a good presentation? 比較表現 (…er, the …est, more …, the most …, better, best, as … as ~)	□身近なトピックについて調査を行い、データを比べて発表することができる。	
	Real Life English 6 電車の乗りかえ Could you tell me how to get to...? — Take... 主語＋動詞＋(人)＋疑問詞＋to	□状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。	
	Grammar for Communication 5 比較表現	□比較表現を用いた文の形、意味、用法を理解できる。	
	Stage Activity 2 My School and School Life 2学期のまとめ	□自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら説明することができる。	
	Let's Read 2 A Glass of Milk 物語の読み取り 2学期のまとめ	□物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができる。	
3 学 期	Unit 7 What are World Heritage Sites and their problems? 受け身の文	□世界遺産について知り、その特徴や価値を説明することができる。	
	Real Life English 7 買い物 May I...? — Yes, please. I'm looking for...	□自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。	
	Grammar for Communication 6	□受け身の文の形、意味、用法を理解することができる。	
	Stage Activity 3 Let's Have a Discussion 3学期のまとめ	□自分の立場を明確にして、意見を述べることができる。	
	Let's Read 3 Pictures and Our Beautiful Planet 3学期のまとめ	□人物の伝記を読んで、時系列を整理しながら内容を理解することができる。	

津市立白山中学校 第3学年 英語科

1. 教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

2. 学年の到達目標・使用教材

学習の到達目標	L (Listening) 聞くこと	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。
	R(Reading) 読むこと	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点をとらえることができる。
	SI(Spoken Interaction) 話すこと [やり取り]	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。
	SP(Spoken Production) 話すこと [発表]	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。
	W(Writing) 書くこと	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。
使用教材	NEW HORIZON English Course 3 (東京書籍)、スタディサプリ 観点別評価テスト積み上げ英語3、ファイル	
評価方法	定期テスト、単元テスト、パフォーマンステスト(音読、やりとり、スピーチ、プレゼンテーション)、ふりかえりシート、スタディサプリの取組み状況、各種課題の提出状況	

3. 学習の進め方

授業の受け方	<ul style="list-style-type: none"> ・学習に意欲をもって臨む。 ・積極的に英語を使って仲間や相手とコミュニケーションを図る。 ・単語や本文の音読をして、正しい発音やイントネーションを習得する。 ・授業で提示された課題に取り組み、教科書本文の内容理解や文法事項の習得を図る。 ・音読練習や会話練習により、読む力と聞く力、話す(やり取り、発表)力の強化を図る。 ・たくさんの音声教材に慣れ親しむことで、英語独特のリズムや音のつながりと欠落、イントネーションなどの習得を図る。 ・週1時間程度のALTとの授業では、学習した英語を積極的、実践的に使用する。
家庭学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・学校で学習した基本文型のきまりや例文、単語・語句の意味や発音などを確認する。 ・次の授業の予習【新出単語・語句の意味調べや本文写しなど】に取り組む。 ・教科書本文を何度も音読する。その際、アクセントや音のつながりなどに注意する。 ・スタディサプリなどを活用して、理解度を確認し、様々な問題形式に慣れる。 ・英語に関するテレビやラジオ番組を視聴するなどして、日常的に英語の自然なリズムや音声に慣れ親しむ。

学習内容と評価のポイント（3年生）

学期	単元名・学習内容	学期別学習到達目標	観点別評価方法
1 学 期	Unit 0 Discover a New Side of Classmates 既習事項の復習	□これまでに学んだことを使って、クラスメイトと最近夢中になっていることやよくすることを伝え合うことができる。	<p>●単元テスト【3観点】 単元の基本文をもとに、正しく英文を組み立てることができる、また、英文を聞いたり、読んだりして理解できるか。 単元で習ったことをもとにして、与えられた課題について、英文を書けるか等</p> <p>●定期テスト【3観点】 聞き取り、語彙、語順、文型、会話表現、長文読解、英作文等</p> <p>●パフォーマンステスト【3観点】 音読、日常会話におけるやりとりやインタビュー、スピーチ、プレゼンテーション等</p> <p>●ふり返しシート【態度】 授業の振り返りシートで自己の学びの成果や課題を明確にする。</p> <p>●スタディサプリや各種課題への取り組み方【3観点】 自分の学びに応じた形で工夫をし、目標を決めて取り組む。</p> <p>●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習の</p>
	Unit 1 What is special about Japanese pop culture? 現在完了形（経験用法）、SVOC（C=形容詞） SVOO（that節）の文	□日本のポップカルチャーの魅力について、経験や感想と共に伝えることができる。	
	Real Life English 1 ディスカッション ...,but~, 現在完了形（経験用法）、SVOC（C=形容詞）	□ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理解することができる。	
	Learning Japanese in English 英語俳句	□英語俳句について理解したり英語俳句を詠んだりすることができる。	
	Unit 2 How do you choose your clothes? 現在完了形（完了用法・継続用法）、現在完了進行形	□人や環境にやさしいファッションの取組について説明することができる。	
	Real Life English 2 現在完了形、現在完了進行形	□社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。	
	Grammar for Communication 1 現在完了形、現在完了進行形	□現在完了形、現在完了進行形を用いた文の形、意味、用法を理解することができる。	
	Unit 3 How can we save animals? It is ...（for+（人など）+to、want+（人など）+to、let [help]+（人など）+動詞の原形	□絶滅のおそれのある動物について知り、大切なことや取るべき行動について伝えることができる。	
	Real Life English 3 グラフや表の活用 The graph shows...	□資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	
	Learning Science in English 受け身、現在完了形、現在完了進行形	□生態系に起こっている問題を知るために、日本に住むシカの数について書かれた文章の概要を読み取ったり、食物連鎖について説明したりして、自分の考えを述べるができる。	
Grammar for Communication 2 不定詞	□不定詞を用いた文の形、意味、用法を復習し、理解を確かめる。		
Stage Activity 1 Discover Japan 1学期のまとめ	□日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明することができる。		
Let's Read 1 A Mother's Lullaby 1学期の復習	□物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。		
2 学 期	Unit 4 How can we help each other in a disaster? 間接疑問文、SVOO（what節）、過去分詞・現在分詞の文	□防災・安全への意識を高め、地域の一員として取るべき行動を考えて伝え合うことができる。	<p>●その他【態度】 ・授業中の発言内容や、教師による行動観察 ・自主学習の</p>
	Real Life English 4 町中での手助け Can you help you?, Shall I...?, Would you like me to...? 関節疑問文	□相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	
	Learning Art in English	□絵が持つ力について考えるために、世界中	

		に壁画を残す活動についての感想を伝え合うことができる。	
	Unit 5 What makes a good leader? 名詞を修飾する文（接触節）、関係代名詞 who、関係代名詞 that [which]（主格・目的格）の文	□ガンディーの功績を知り、平和や人権の意味について考えることができる。	
	Real Life English 5 記事への意見 I (do not) think..., I have two reasons. First,...Second,...	□社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。	
	Grammar for communication 3 後置修飾	□後置修飾を用いた文の形、意味、用法を理解することができる。	
	Stage Activity 2 My Activity Report 既習事項の総復習	□これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	
	Unit 6 What does it mean to be a global citizen? 仮定法、主語を説明する関係代名詞	□国をこえて助け合うことの大切さを知り、願いや思いを伝えることができる。	
	Real Life English 6 テレビの国際ニュース 現在分詞、過去分詞	□ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる	
	Learning Social Studies in English 仮定法	□世界の現状について理解するために、世界を人口 100 人の村だと仮定して、自分の感想や考えを伝えることができる。	
	Grammar for Communication 4 仮定法	□仮定法を用いた文の形、意味、用法を復習し、理解を確かめる。	
	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate 2学期のまとめ	□主張とその理由を明確にしながら、ミニディベートをすることができる。	
3 学 期	Let's Read 2 Power Your Future	□エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。	
	Let's Read 3 Coloring Outside the Lines 伝記	□伝記を読んで、人物の歩みや功績を読み取り、自分の感想を述べるすることができる。	